

農業が医療、介護、福祉に及ぼす効果について

～令和3年度 農業の後期高齢者医療費等抑制効果分析業務（概要）～

1. 目的

農林水産省統計部で実施した「農業・農村の多面的機能及び棚田に関する意向調査」によると多面的機能の中で分かりにくいと思う役割として「医療・介護・福祉の場となる」が一番多い結果となった。

このため、農業の多面的機能のうち、医療関係の効果（高齢者医療費等抑制効果）を定量的に把握するための手法について、試行的な調査を実施した。

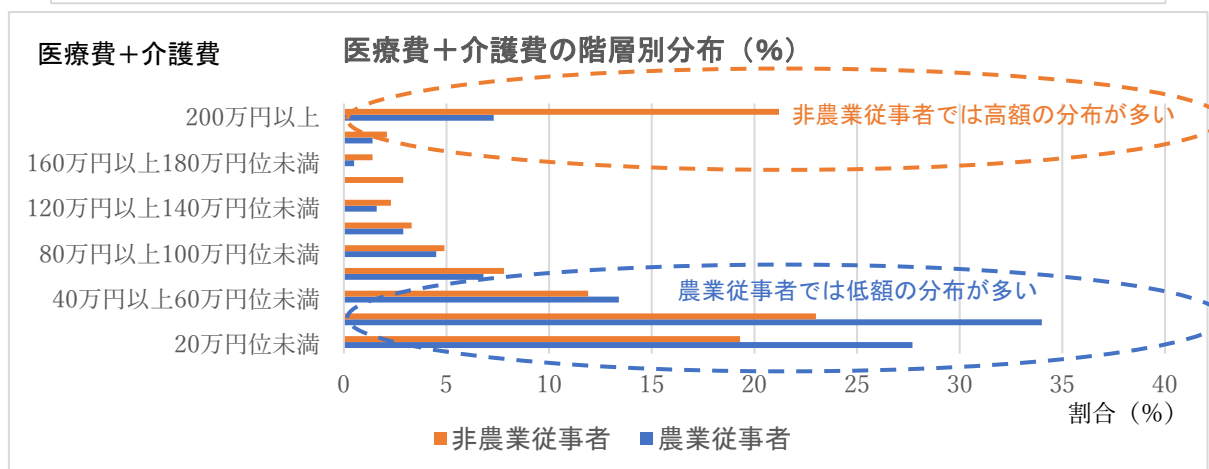
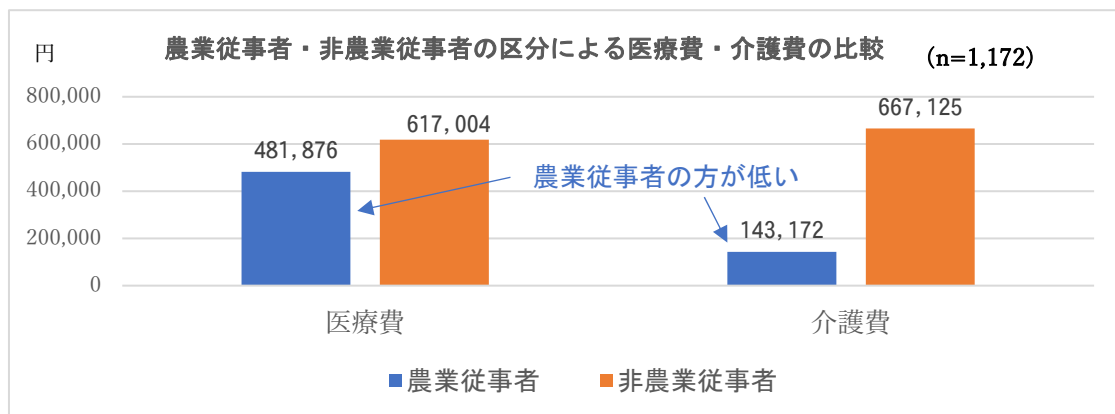
2. 手法

- ・茨城県城里町在住の後期高齢者（75 歳以上）を対象
- ・アンケートにより農業従事の有無を判別
- ・城里町の医療費や介護費の令和2年度データと令和2年度アンケート結果を生年月日、住所、性別にて突合し、農業従事者と非農業従事者の医療費・介護費についての比較・分析を実施

3. 結果

後期高齢者のうち農業に従事している人は、従事していない人に比べ、医療費、介護費ともに低い傾向となった。

また、医療費＋介護費の階層別の分布を見ると、農業従事者は低額の階層分布が多く、非農業従事者は高額の階層分布が多くなる傾向となった。

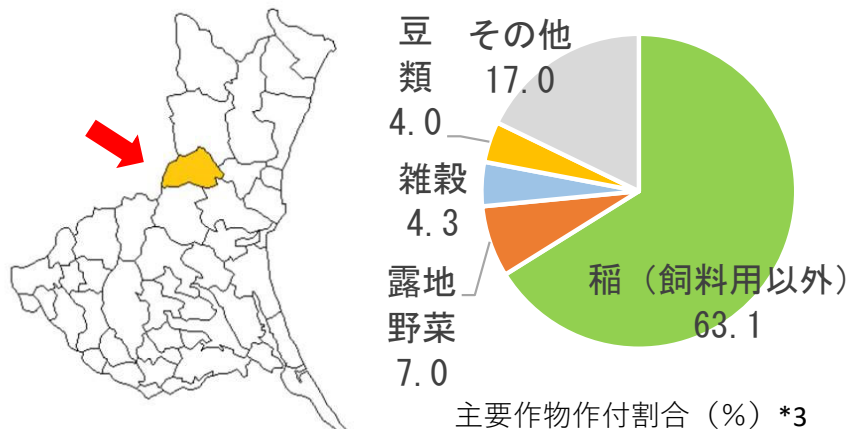


農業が医療、介護、福祉に及ぼす効果について

- 農業の多面的機能のうち医療関係の効果を把握するための試行的な調査を実施したところ
- 後期高齢者のうち農業に従事している人は、従事していない人に比べ、医療費、介護費ともに低い傾向
- 医療費＋介護費の階層分布を見ると、農業従事者は低額の階層分布が多く、非農業従事者は高額の階層分布が多くなる傾向

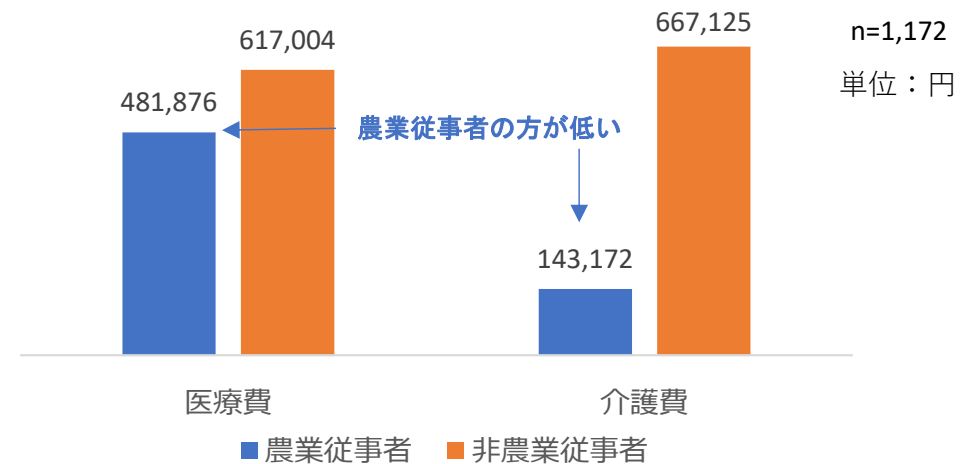
調査地：茨城県城里町の概要

- ・ 総人口：17,666人 [2022年] *1
- ・ 65歳以上
37.4% (県29.1%) [2020年]*2
- ・ 医師数 (人口10万人あたり)
49.73人(県199.76) [2021年]*2
- ・ 介護職員数 (75歳以上1千人あたり)
47.61人(県61.17人) [2021年]*2
- ・ 主要農作物
水稻、ばれいしょ、ほうれんそう、そば、大豆、茶など*3



- *1 城里町ホームページ
- *2 日本医師会 地域医療情報システム
- *3 2020農林業センサス

農業従事者・非農業従事者の区分による医療費・介護費の平均値の比較



医療費＋介護費の階層別分布

